



毎月第3火曜日
午前10時～午後2時
まちなかカフェ「サンの笑顔」
において「ママカフェ」開催中です！



ママカフェ in まちなかカフェ 「サンの笑顔」

昨年の9月より、毎月第3火曜日の午前10時～午後2時、まちなかカフェ「サンの笑顔」(いきいき交流プラザ)において、子育て中のママに子どもと一緒に気軽に立ち寄りてもらうと『ママカフェ』が開かれております。カフェの飲物やケーキで一息ついたり、ママ同士で話をしたりリフレッシュ、また、趣味教室(フォトブックづくり、クラフトバンドで小物入れづくり)、ファイナンシャル・プランナーによる出前講座など講師を招いてのイベントも随時行われております。

参加者からは「こういう場が欲しかったので、うれしい。気分転換や育児の情報交換の場になる」との声があります。企画した母親有志代表の高橋恵理子さんは「今後も、まちなかの色々なところにママ(パパ)と子どもたちが、気軽に利用できる場所づくりや企画を考えていきたい」と話しておりました。

2017 12.1発行 第109号

- 社会福祉貢献者表彰
法務大臣感謝状の受章報告………2、3
- 2017ふれあい広場くりやま
車いすテニスリオ日本代表二條実穂氏講演
………4
- 応急生活資金、生活福祉資金………5
- お知らせ等………6

くりやま 社協だより

まちなかカフェ「かくた」 1周年記念祝賀会



カフェボランティアの皆様

11月17日、角田農村環境改善センター(指定管理者(株)日東総業)内でまちなかカフェ「かくた」の開設1周年記念祝賀会が、角田地域のボランティアグループ「ケアラズカフェかくた」(藤田 敦子代表)の主催により開催されました。

当日は、記念品の進呈や飲み物が無料で提供され、沢山の方が来場されました。

また、催し物として栗山詩吟愛好会(萩山 玲好会長)による詩吟が披露され、来場された方々は熱心に聴き入っていました。

初めて来場された方は「初めは、たくさんの方がいてビックリしましたが、知ってる人もいて楽しかったので、次回は友達を連れて来たいです」と話されていました。

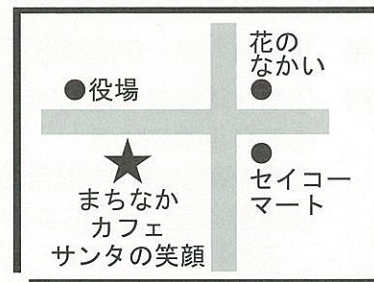
代表の藤田さんは「1年を振り返り、来られる方が楽しくお話しして、時間を共有できる場所ができたかなと感じています。また、ボランティアが意気投合できる場所でもあるので、次の世代にもつないでいって、継続していけるようにしていきたい」と話されていました。

まちなかカフェ「サンの笑顔」

子どもから高齢者
とあなたもお気軽に
ご利用ください！

- 開館日・時間
月～土曜日
午前9時～午後5時
(日曜・祝日は休館)
※カフェ営業時間
午前10時～午後4時
- 電話 72-7889

カフェメニュー	
コーヒー	150円
アイスコーヒー	150円
アイスティー	150円
紅茶	150円
ジュース	100円
ロールケーキ	150円
ケーキ	200円
たい焼き	80円
アイスクリーム	150円



ご厚志 ありがとうございます

平成29年10月16日以降

平成29年11月15日までに

お寄せいただいた方

●金一封

関 紀子様(中央より)

夫の逝去に際して

木戸 英友様(松風より)

母の逝去に際して

栗山菊花好友会(塚本 虎男代表)

より社会福祉事業へ

※社協への寄附金は確定申告時の
所得控除の対象になります。

平成29年12月1日発行(第109号)

発行：社会福祉法人
栗山町社会福祉協議会

〒069-1513 栗山町朝日4丁目9番地36

栗山町総合福祉センター「しやるる」1階

TEL (0123) 72-1322

FAX (0123) 72-5121

E-Mail k-shakyo@jeans.ocn.ne.jp

ホームページURL

<http://www.kuriyama-shakyo.or.jp/index.html>

印刷：山東印刷株式会社



おかげさまで70周年



社協だよりは、赤い羽根共同募金の
助成を受け作成しています

12月になり今年もあと1カ月となり
ました。さて、皆さん12月の事を「師走(し
わす)」と言われる方がほとんどだ
と思います。

字は「師」が走ると書きますが、「師」
はお坊さんの事を指しており、12月は
お坊さんが東西を馳せる「くわいじ
い月」で、師が馳せる「師走(しわす)」
と解釈するようになったと、民間語源によ
り「師走(しわす)」と現在も使わ
れている言い方になったとあります。

言葉の意味って調べてみると結
構面白いものですね、では、皆さ
ん、良いお年をお迎えください！

編集後記